

商品のパッケージを企画する



ふじとくしきかぶしがいしゃ
藤徳紙器株式会社

〒482-0026 岩倉市大地町野辺 38
TEL: 0587-37-2181
https://www.fujitoku.co.jp

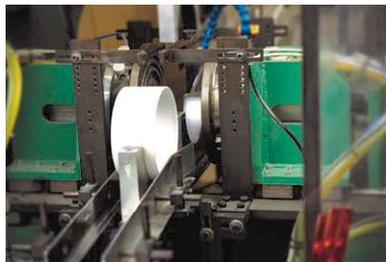


■会社概要

1961 (昭和 36) 年、名古屋市に設立したパッケージ及び各種包装用品・紙製品の企画製造販売会社です。

初期は、主に大手ガラス製品メーカー向けのパッケージを製造しており、業績拡大のため、1970 (昭和 45) 年に岩倉市に移転しました。

1987 (昭和 62) 年には、製造した紙器に商品を箱詰めするパッキングセンターも開設しました。



時代の流れをよんで
観光土産のパッケージに着目！

当初は、贈答用の食器を入れるためのギフト箱をメインに製造していました。そのほかにも、引き出物やお中元・お歳暮などで使われる鯉節やコヒーなどが入っている箱などを企画提案していました。

しかし、時代の流れの中で、お中元・お歳暮文化が低迷し、引き出物も地味嗜好、カタログ商品に移行する中で、どんどん紙容器が使われるシーンが減っていきました。

そこで着目したのが「観光土産」です。温泉地や観光地に行くと、カラフルなパッケージの様々なお土産が並んでおり、その市場に企画力が活かされると考え、営業活動をした結果、お菓子メーカーやアミューズメント施設、関東・関西などの有名テーマパークなどにおいていただけたようなパッケージを企画・開発、製造するようになりました。

強み①フジシカン®の製造

当社の強みの一つは「フジシカン®」が製造できることです。「フジシカン®」とは、紙でできた丸い形の箱です。紙を平巻きし、機械でカールしたものをフジシカンといいます。四角い箱よりも手間がかかる分、「特別感」が生まれ、商品をよ

り一層引き立てます。ギフト品・洋菓子・和菓子など様々な商品にご利用いただいています。

紙缶は同じ紙、加工でも一般的な四角い箱と比べて高級感を演出することができません。丸みのある形状は店頭で並べた時に奥行きが感じられ、ディスプレイ効果が高い上、スチール缶に比べて軽量で取扱いも容易です。また、テーパー型や楕円型などバリエーションも豊富。異素材との組み合わせも可能です。箔押し・リボンなどで装飾を施すこともできオリジナリティを手に演出することができます。

強み②企画力

もう一つの強みは、創業75年以上で培った企画力です。お客様から頂いたイメージやご指示を基に、当社の保有する知識とノウハウでご要望に合わせたパッケージを作成しております。箱の材質に合った加工やデザイン、サンプルカットまでをお任せいただけます。また、紙以外のPET・缶・段ボールなどの素材も豊富に手がけるので、リボン付きのギフトボックスやおもちゃ風なギミックボックスまで、バラエティに富んだ提案が可能です。インテリアや小物入れなどに、二次利用していただけるような魅力のあるパッケージ作りを目指しています。

「企画段階から携わった製品がテーマパークなどで売られているところを見ると、ものすごく達成感が得られます。紙以外の素材の製品も提案するなど、企画提案部門に力を入れています。」

藤徳紙器(株)は、パッケージをトータルにコーディネートされています。